REX-CBS51 Windows95 での導入の手引き

本書は REX-CBS51 を Windows95 上で導入するための手引書です。

導入に際して、以下の注意書きをよくお読みなった上で作業を進めてください。

導入に関するご注意

本手引書に記載されているインストール方法に関してのご質問は、弊社では一切お受け致しません。 また、導入に際して発生した如何なる問題に対しても、弊社では一切の責任を負いかねますので 予めご了承ください。

動作環境(下記条件を満たしていない場合インストールできません)

- ・PCI および ISA バスを搭載した PC/AT 互換機
- ・PCI BIOS 2.1をサポートしている機種
- ・Windows95のバージョンが950B以降のもの
- ・REX-CBS51 インストール以前に PC カードスロットを使用していない環境

インストール方法

(1) 対応している PCI BIOS の確認

パソコン本体のマニュアル等で、REX-CBS51をインストールしようとしている本体が「PCI BIOS 2.1」に対応しているかどうかを確認します。

自作機の場合は、マザーボードの説明書などをご確認ください。

(PCI BIOS 2.1 に対応していない場合、インストールできません)

(2)「IRQ ステアリング」と「IRQ ルーティング」の設定状態確認

「マイコンピュータ」アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、デバイスマネージャー画面を開きます。



情報	デバイス マネージャ	?│ハートウェア環境	パフォーマンス			
۲	種類別に表示①	0	接続別に表示の	©		
	コンピュータ 一〇 CD-ROM 〇〇 キーボード 第 スクトライフ ディスクトライフ ディスクトライフ アレード ディスク ・ マクス ・ マクス ・ マクス ・ マクス ・ マクス	でつゆ コントローラ ク コントローラ & LPT)				
	לים איז	更新(F)	除	e	印刷(N)	

図2 「システムのプロパティ」内の「デバイスマネージャー」項目画面

図2の画面において「システムデバイス」の項目を開きます。次に、図3のように システムデバイスの一覧が表示されたら「PCIバス」項目を開きます。

(情報	ዝጥ 71 ምንጥሻス マネージャ	ハートウェア環境 ハ	[*] フォーマンス		
e	種類別に表示①	○ 接紙	売別に表示(<u>c</u>)		
Đ	 システム デ^ハバイス DMA コンド DMA コンド Intel 8237 Intel 8244 Intel 8244	1-ラ IAB/EB POI to ISA IAB/EB Power Mai BSX Pentium() II P BBX Pentium() II P device アンド フレイ エミュレータ、 ング用 IRQ ホルター パワーマネジメント サホ OS/リアル タイム クロック ーカー ト	, bridge nagement Controlle rocessor to AGP C rocessor to PCI bri 用 I/O リート ^o データオ	r ontroller dge °h	
	7 [°] II.N°77(<u>R</u>)	更新(<u>F</u>)	削除(<u>E</u>)	印刷(N)	
			OK		

図3「システムデバイス」一覧表示

「PCIバスのプロパティ」画面内の「IRQステアリング」タブをクリックし、図4の 画面を表示させます。

情報 設定 (IRQ ステアリンク	[]] ドライバ[リンース]
▼ IRQ のステアリンかを使う@	<u>s</u>)
📄 PCIBIOS 2.1 コールから I	IRQ テーフルを取得する
1000 JL こうかの1285	標準に設定(<u>D</u>)
IRQ ステアリンケが使用可	能になりました。
IRQ テープルが MS IRQ / た。	ルーティングの仕様から読み取られまし
IRQ ミニホート データの処理	理が正常に完了しました。
IRQ にボートの読み込み	が正常に完了しました。

図4 「PCI バスのプロパティ」内「IRQ ステアリング」設定画面

上記図4では次の項目を確認します。

- 1.「IRQのステアリングを使う」項目にチェックマークが入っているか。
- IRQ ルーティングの状態」テキストボックスの内容を確認し、図4の ように「IRQ ステアリングが使用可能になりました」と表示されている ことを確認。

もし、上記(2)が使用可能状態でない場合「PCI BIOS 2.1 コールから IRQ テーブルを 取得する」項目にチェックを入れ、その後「OK」ボタンをクリックし「PCI バスの プロパティ」画面を閉じます。

(3) INF ファイルのコピー作業

下記ファイルのバックアップコピーを作成します。

・¥WINDOWS¥INF¥ ディレクトリ内の「PCMCIA.INF」ファイル

(4)「PCMCIA.INF」ファイルの編集作業

「PCMCIA.INF」ファイルをメモ帳などで開き、次の記述行を検索します。

[Ricoh]

;%PCI¥VEN_1180&DEV_0466.DeviceDesc%=CARDBUS,PCI¥VEN_1180&DEV_0466

上記の記述が見つかったら、次のように変更します。

・「;%PCI」記述の先頭にある「;」(セミコロン)を削除します。

・「DEV_0466」を「DEV_0478」へ変更します。(2ヶ所とも)

変更後の記述は下記のようになります。

[Ricoh] %PCI¥VEN_1180&DEV_0478.DeviceDesc%=CARDBUS,PCI¥VEN_1180&DEV_0478

次に、下記記述行を検索します。

PCI¥VEN_1180&DEV_0466.DeviceDesc= " Ricoh <u>RLC466</u> CardBus Controller "

上記の記述が見つかったら、次のように変更します。

・「DEV_0466」を「DEV_0478」へ変更します。

・「Ricoh RLC466...」を「Ricoh RL/RB5C478...」へ変更します。

変更後の記述は下記のようになります。

PCI¥VEN_1180&DEV_0478.DeviceDesc= " Ricoh RL/RB5C478 CardBus Controller "

変更した値を保存し、編集を終了します。

ここまでの作業が完了したら、Windowsを終了し、パソコンの電源を落とします。

(5) REX-CBS51 の取り付け

REX-CBS51のユーザーズマニュアルに従い、REX-CBS51をパソコン本体に取り付けます。

(6) 電源投入と自動インストールの確認

REX-CBS51の取り付け作業が完了したら、パソコン本体の電源を投入します。 しばらくすると、「新しいハードウェア…」の画面が表示され、REX-CBS51 関連の インストール作業が自動的に開始されます。

環境によっては、インストール作業中に図5のような警告画面が表示される場合が あります。その際はWindows95のCD-ROMをドライブにセットするか、あるいは Windows95の圧縮イメージファイルが格納されているディレクトリを指定し、イン ストール作業を続行します。

新しいい	-ドウェア	×
	Windows 95 CD-ROM 上のファイル carddrv.exe が 見つかりませんでした。	ОК
	Windows 95 CD-ROM を選択したドライアミンれ て、[OK] を押してください。	<u>++>>tell</u>
		スキッフ <u>(S</u>)
	ファイルのユビー元(<u>C</u>):	〕
		参照(<u>B</u>)

図5 インストールに必要なファイルの要求画面

(7) デバイスマネージャでの状態確認

Windowsによる自動インストール作業が完了したら、デバイスマネージャー画面を 開きます。



図6「システムのプロパティ」画面

下記図7の画面で「PCMCIA」項目をオープンし、その下に

「Ricoh RL/RB5C478 CardBus Controller」が2つあることを確認した後、さらにその項 目をダブルクリックします。

悻 割'	a デバイス マネージャ ハートウェア環境 ハウォーマンス
0	●種類別に表示① ○ 接続別に表示②
F	→ ⊐)ℓ°₃−9
	田小型 CD-ROM 日
	Ricoh RL/RB5C478 CardBus Controller
	Ricoh RL/RB5C478 CardBus Controller
	□
	■ → → → → → → → → → → → → → → → → → → →
	דיק דיז גרייע דיין דיין דיין דיין דיין דיין דיין ד
	亩-号 ハード ディスクロンローラ □ ● コロ-+* ディスクロンはローラ
	±~== /H% = / 1// 1/H=/ ±
	- 5 voz
	プロバティ(<u>B</u>) 更新(<u>F</u>) 削除(<u>E</u>) 印刷(<u>N</u>)

図7 カードバスコントローラ(REX-CBS51)有無の確認

下記図8のプロパティ画面が表示されたら、「デバイスの使用」覧を確認し「このハードウェア環境で使用不可にする」の部分にチェックされている場合、ここのチェックマークを外し「OK」ボタンをクリックします。

情報 トライバ	r[リソース]		
Ri	coh RL/RB5C478 C	ardBus Controller	
デバイスの種類	題: PCMCIA ソク	ット	
製造元:	RICOH		
ハートウェアのハ	∿−ジョン: 003		
_ロ デバイスの物	犬態		
このデバ	イスは正常に動作して	します。	
- デバイスの(<u>-</u> 戸 戸 三の 戸 すべ	使用 ハートウェア環境で使用 てのハートウェア環境で	<u>不可にする</u> 使用する	
		OK	キャンセル

図8 Ricoh RL/RB5C478 CardBus Controller のプロパティ

下記図9のような「PCカードウィザード」が起動しましたら、そのまま「次へ」を
 クリックします。次の質問にもそのまま「次へ」をクリックします。
 3つ目の画面で「PCカードウィザードが終了しました」と表示されますので「完了」
 をクリックします。
 図9 PCカードウィザード画面



下記図10のメッセージが表示されたら「いいえ」を選択し、デバイスマネージャー 画面に戻ります。



図 10 Windows 終了確認画面

6ページ図7の状態に戻りますので、続けてもう1方の「Ricoh RL/RB5C478 CardBus Controller」をダブルクリックし、同様に作業を進め、同じように上記図10の画面が出た ら、今度は「はい」を選択し、Windowsを終了すれば、インストール作業は完了です。 次にパソコンを起動した時点より、REX-CBS51が使用可能となります。